

ELPA

CMS-V4001

取扱説明書

保証書付

はじめに

準備

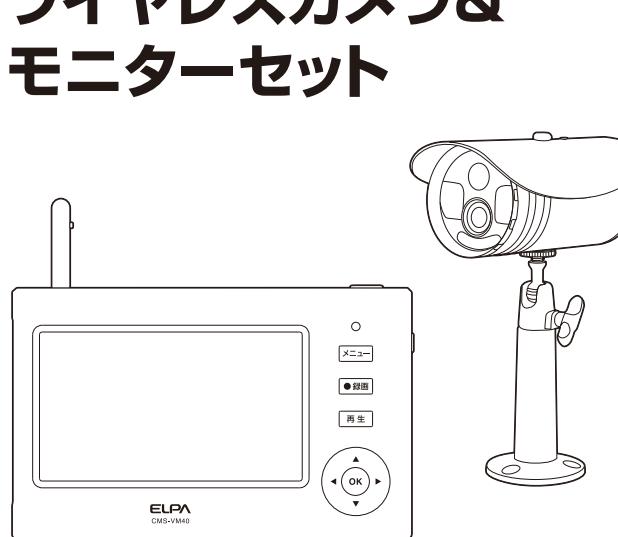
基本的な使い方

設定

困ったときは

その他

ワイヤレスカメラ& モニターセット



安心してご使用いただくために、1~2ヶ月に一度、本機でmicroSDカードのフォーマットを行ってください。

電源ONの状態でmicroSDカードの抜き差しを行わないでください。
microSDカードの破損、録画記録の破損の原因となります。

microSDカードは消耗品です。また、microSDカードの性質上、書き込み可能回数などの製品寿命があります。約1~2年を目安に交換することをお勧めします。

※microSDカードは同梱していません。別途、ご用意ください。

お客様へのお願い

- このたびは弊社製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
- ご使用の前に必ずこの取扱説明書をお読みいただき、正しく安全に
お使いください。
- お読みになった後は大切に保管し、必要な時にお読みください。
- 保証書欄は「お買い上げ日、販売店名」などの記入を必ずお確かめください。

目次

はじめに

本体と付属品	3
安全上のご注意	4
使用上のお願い	7

準備

① 各部の名称	10
② 設 置	11
1. 設置する前に	11
2. カメラを準備する	12
3. 液晶モニターを準備する	14

基本的な使い方

① 表示画面について	15
② 基本設定	16
1. 日時設定	16
2. フリッカーセット	16
③ 映像を録画する	17
1. 記録メディアの準備	17
2. 録画方法	18
3. 録画設定	19
スケジュール録画	19
動体検知録画	21
赤外線検知(PIR検知)録画	22
録画停止時間	22
アラーム音量	22
4. 録画した映像を見る・削除する	23
録画した映像を見る	23
録画映像について	24
録画ファイルを削除する	24

設 定

システム設定	25
明るさ設定	25
省エネモード	25
言語設定	26
SDカード初期化	26
システム情報	26
システム更新	26
カメラの登録	27
設定初期化	27

困ったときは

故障かな?と思ったら	28
------------	----

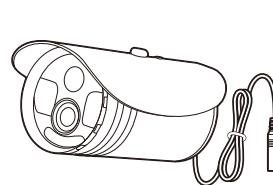
その他

仕様	30
お手入れについて	30
保証書	31

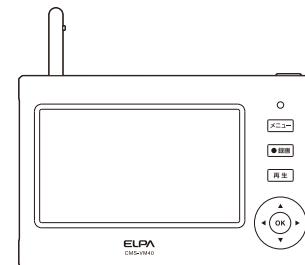
はじめに

本体と付属品

構成品

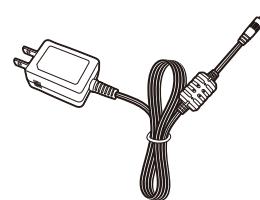


カメラ
CMS-VC40
(コード長:約1.5m)



液晶モニター
CMS-VM40

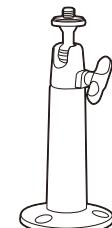
付属品



カメラ・液晶モニター共通
ACアダプター…2個
(コード長:約1.5m)



カメラ用アンテナ…1本



取付スタンド
(カメラ用)…1個



ネジ…3本
(Φ3mm×15mm)



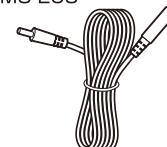
アンカー…3本
(Φ7mm×30mm)



取扱説明書…1冊

オプション品(別売)

カメラ用
電源延長ケーブル(5m)
CMS-EC5



カメラ用
電源隙間ケーブル(0.5m)
CMS-SCO.5



安全上のご注意

必ずお守りください

ご使用の前にこの「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■次の図記号は表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を次のように区分し、説明しています。



警告

人が死亡したり重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



注意

人が傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される内容を示しています。

■次の図記号はお守りいただく内容の種類を次のように区分し、説明しています。



このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。



このような絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

⚠ 警告



分解禁止

分解・修理・改造しない

火災や感電の原因となります。
修理は販売店へご相談ください。



接触禁止

ぬれた手でACアダプターの抜き差しをしない

感電の原因となります。



禁止

機器内部に金属物を入れたり、水をかけたり、ぬらしたりしない

火災や感電の原因となります。
金属物が入ったり、ぬれたりした場合はすぐにACアダプターを抜いて販売店へご相談ください。



禁止

指定以外の機器は接続しない

火災や感電の原因となります。



電源プラグを抜く

煙が出たり、変なにおいがしたときはACアダプターを抜く

そのまま使用すると、火災や感電の原因となります。



禁止

雷がなりだしたら、本体やACアダプターに触れない

感電の原因となります。



禁止

次のような場所や条件で使用しない

本機からの電波が影響を及ぼすことがあります、誤作動による事故の原因となります。



禁止

たこ足配線などでコンセントや配線器具の定格を超える使い方はしない

発熱による火災の原因となります。



禁止

ACアダプターをぬらさない

感電の原因となります。

- 病院内で使用が禁止された場所や医療機器の近く(手術室、集中治療室、CCUなど)

※CCU…冠状動脈疾患監視病室

- 自動ドア、火災報知器などの自動制御機器の近く

- 心臓ペースメーカーの装着部位から22cm以内の位置

⚠ 警告



ACアダプターは根元まで完全に差し込む

差し込みが不完全ですと、感電や発熱による火災の原因となります。



ACアダプターのほこりは乾いた布で定期的にとる

プラグにほこりがたまると、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因となります。

⚠ 注意



湿気や湯気、ほこりの多い場所や油や薬品がかかる恐れのある場所では使用しない

禁止

火災や感電の原因となることがあります。



スピーカーに耳を近づけて使用しない

禁止

急に大きな音があるので、聴覚障害を起こす原因となることがあります。



不安定な場所や振動の多い場所では使用しない

禁止

落下により、ケガや機器が損傷することがあります。

使用上のお願い

カメラ、モニターは次のような場所には設置しないでください

- 火気・調理器具の近く(変形や故障の原因)
- 直射日光のあたるところ・冷暖房機の正面・冷凍庫内(誤動作・変形・故障の原因)
- 温度変化が激しいところ(結露による誤動作の原因)

[お願い]

寒い場所から急に暖かい場所に移動させたときは、しばらく放置してから接続、使用してください。

カメラ、モニターは電波の干渉による影響を防止するために次のような機器から離して使用してください

- 電子レンジ
- 無線LAN機器(ルーター・AV機器・防犯機器など)
- ワイヤレスAV機器(テレビ・ステレオ・パソコン)
- インバーター電気機器

その他、下記の機器でも近くで使用すると、本機やその機器の動作に影響が出る場合があります。これらの機器も上記と同様に離して使用してください。

- ゲーム機のワイヤレスコントローラー
- デジタルコードレス電話機/ファックス
- 火災報知機
- アマチュア無線局
- 自動ドア
- 万引き防止システム
- 工場や倉庫などの物流管理システム
- 鉄道車両や緊急車両の識別システム
- マイクロ波治療器
- その他Bluetooth対応機器やVICS(道路交通情報通信システム)など
- 他のワイヤレスインターホンやワイヤレステレビドアホンなど

電波について

■本機は、2.4~2.4835GHzの全帯域を使用する無線設備で、変調方式は「FH-SS方式」、与干渉距離は約80mです。

2.4FH8

■本機の使用周波数帯では電子レンジなどの産業・科学・医療機器のほか、工場の製造ラインなどで使用されている移動体識別用の構内無線局(免許を要する無線局)および特定小電力無線局(免許を要しない無線局)ならびにアマチュア無線局(免許を要する無線局)が運用されています。

1.本機を使用する前に近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局ならびにアマチュア無線局が運用されていないことを確認してください。

2.万一、本機から移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、設置場所の移動を行い、お互いに干渉が起きないようにしてください。

本機の利用方法、映像の取り扱いに関して

■本機の設置や利用、記録された映像の取り扱いに関してはご利用になるお客様の責任で行ってください。

■弊社はこれらについて発生したいかなる問題に関して一切の責任を負いかねますのでご了承ください。

カメラの設置場所について

■動体検知や赤外線検知録画(PIR検知録画)を使用する場合、下図のような場所に取り付けると誤作動したり、動作しない場合があります。



電波の到達距離について

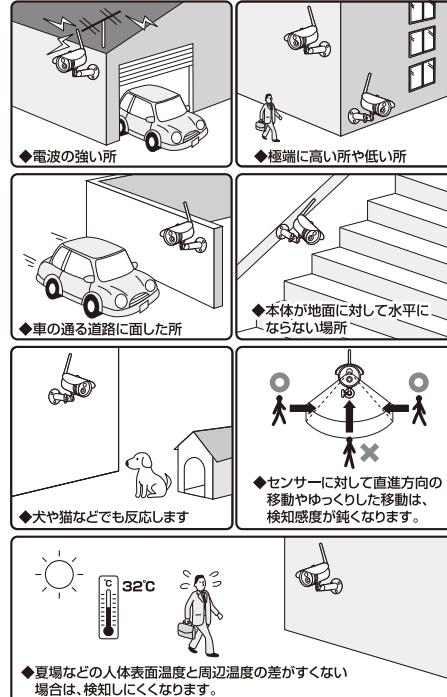
■見通し(カメラとモニターの間に障害物がない状態)で250mとなります。

ただし、次のような場合は電波が届きにくくなります。

- ・鉄筋や鉄骨を使用した建物で使用する場合
- ・カメラとモニターが別の階層や別の建物にある場合
- ・カメラとモニターの間に次のような障害物がある場合

(外壁、金属製の扉や雨戸、トタンなどの金属製の外壁材、金属箔が含まれる断熱材、金属製の家具など)

このため、通信距離は一般の木造家屋で約10～40mが目安です。



防水性能(保護等級)について

■カメラ

保護等級[IP66]に相当する防水仕様となっており、直接雨のかかる屋外環境下においても使用が可能ですか完全防水ではありません。ACアダプターは防水仕様ではありません。ACアダプターは水に濡れない場所でご使用ください。ACアダプターとカメラの接続部分は防滴仕様となっております。

※雨がかかる場所では自己融着テープ(別売)を接続部分に巻き付けることをお勧めします。

■液晶モニター

防水仕様ではありません。設置の際は水に濡れない場所や振動の少ない場所へ設置してください。

記録メディアについて

■microSDカード

本機のmicroSDカードスロットに挿入して利用します。最大でmicroSDHC32GBまで(Class4～Class10を推奨)また書き込み耐久性の強い「SLC」や「MLC」タイプを推奨しております。

■記録メディアの寿命について

それぞれの記録メディアには寿命の目安がありますので、下記の目安を参考に定期的に交換するなどしてご利用ください。

目安:「SLC」約10万回 「MLC」約1万回 「TLC」約1000回

- ・記録メディアの寿命については記録メディアの製造メーカーへお問い合わせください。
- ・microSDカードは消耗品です。1～2年を目安に交換をお勧めします。
- ・microSDカードは1～2ヶ月を目安に本機で定期的にフォーマットしてください。

昼間撮影について

直射日光、強い光が当たる場所(逆光状態)や背景が白っぽい場所では被写体の映像が映りにくくなります。

本製品は可視光の他に赤外線を映すレンズが搭載されているため、撮影環境や被写体の材質によって実際に見える色とは異なって映ることがあります。

夜間撮影について

周囲が暗くなると内蔵センサーが働き自動で夜間撮影モードに切り替わります。

夜間撮影モードになるとカメラから赤外線を投光し赤外線撮影を行います。本機は最大5mまで夜間撮影が可能です。夜間撮影時は昼間の映像に比べてノイズが多く、被写体や周囲の明るさで映像品質が異なります。夜間撮影モードは周囲が明るくなると自動で終了します。

記録データについて

■microSDカードは長期間の保存先としては十分な媒体ではありません。必要なデータはパソコンやDVDなど別媒体に保存してください。

■microSDカードは本機の電源がONの状態で抜き差しを行わないでください。microSDカードの破損、録画データの破損の原因になります。

■消去した録画データを復元することはできません。

■本機をご使用中にデータが消失した場合でも、データ等の保証について、当社は一切その責任を負いません。

■下記の環境やご使用方法では、録画データの破損が発生しやすくなることがあります。

- ・電波状態が悪い環境で録画している場合
- ・録画中に電源を切った(切れた)場合
- ・記録メディアの劣化が進んだ場合

本機を破棄、譲渡するとき

■お客様固有の情報の流出による不測の損害などを回避するために、挿入しているmicroSDカードは取り外してください。また、録画した情報が必要ない場合、取り外す前に消去してください。

▶録画した動画の消去→24ページ

その他

■分解・改造することは法律で禁じられています。(故障の際は、お買い上げの販売店へご相談ください。)

■いかなる場合においても、一切の工事費用はお客様のご負担となります。

■取扱説明書に従わず、正しく設置されなかった場合などの故障および事故について当社は一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

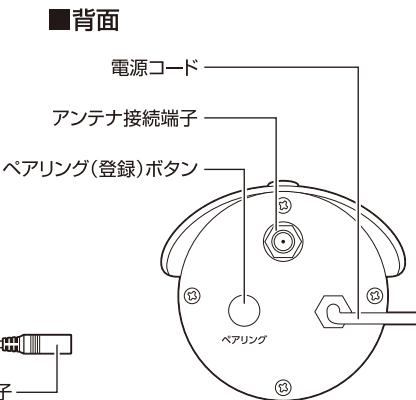
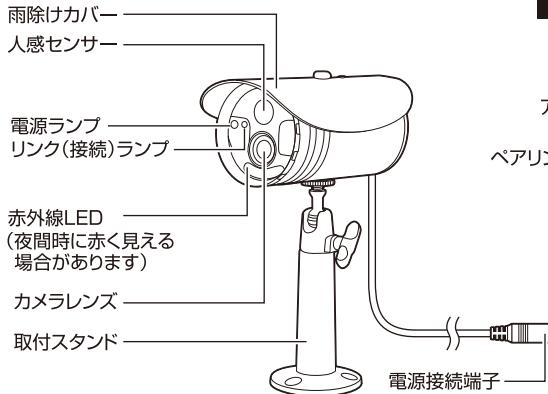
■使用を中止するときは万一の落下防止のため、カメラを壁から取り外してください。

■顔、車のナンバープレート等の判別は約3m以内となります。

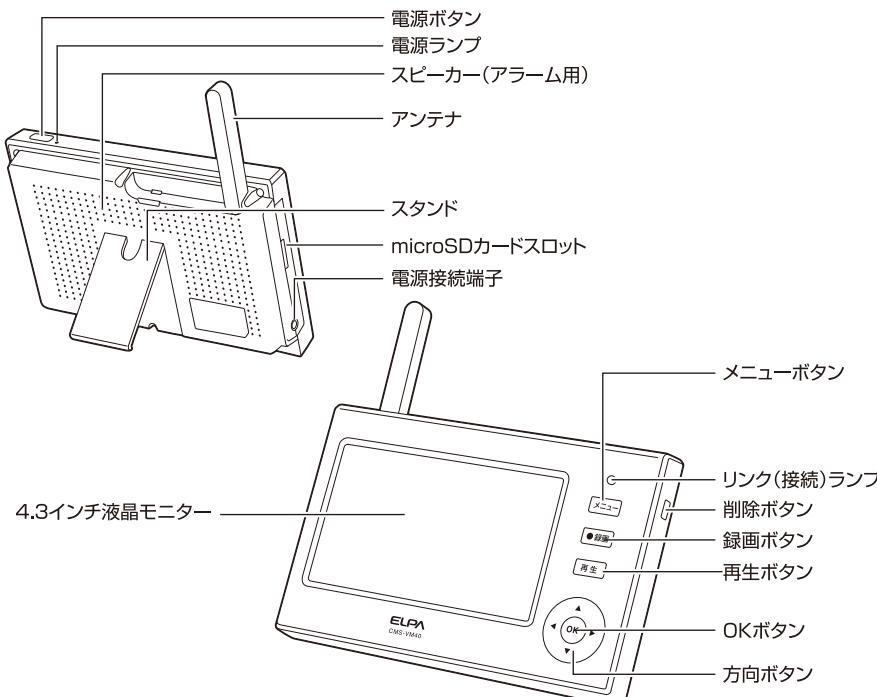
■本機の故障による代替品の貸出しは一切行っておりません。

1 各部の名称

カメラ



液晶モニター



2 設 置

※本機はカメラ及び液晶モニターの増設はできません。

1 設置する前に

1 カメラ及び液晶モニターの電源を接続する

接続の仕方に関しては各ページをご覧ください。

▶カメラにアンテナを取り付ける

→12ページ

▶カメラに電源を接続する

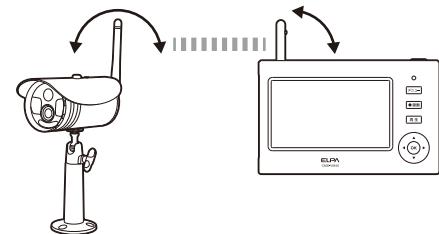
→13ページ

▶液晶モニターに電源を接続する

→14ページ

3 カメラ及び液晶モニターをそれぞれ設置する予定の場所へ移動させ、映像が映ることを再度確認してください

カメラ、液晶モニターのアンテナの向きを調整するなどして、電波が良好に受信できる場所でご使用ください。



2 映像が映ることを確認してください

液晶モニターの電源を入れます。(約3秒長押し)

カメラの映像が受信できることを確認します。

参考

映像が映らないときは、カメラの登録(ペアリング)を行ってください。
(→27ページ)

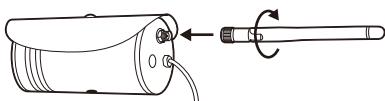
ご注意

■夜間は白黒映像となります。
→9ページ参照

2 カメラを準備する

1 アンテナを取り付ける

付属のアンテナをカメラ背面のアンテナ接続端子に取り付けます。アンテナはネジ式となっています。取り付ける際には時計回りに回してください。



2 カメラを設置する場所を決める

取り付ける場所が決まったら、取付スタンドの取付穴(3か所)の位置をペンなどで印をつけておきます。

3 取付スタンドを取り付ける

カメラを取り付ける場所に応じて、カメラ下面、または上面のネジ穴に取付スタンドを取り付けます。

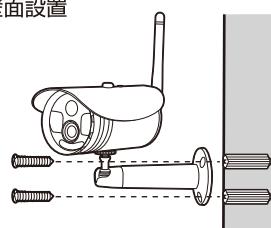
※上面のネジを取り外した場合は、下面のネジ穴へネジを取り付けてください。



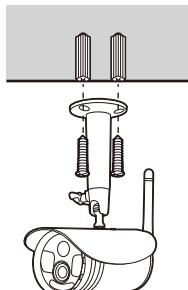
4 取付ネジ3本でカメラを固定する

付属の取付ネジ3本で取付スタンドを取付面にしっかりと固定します。コンクリート面に設置する場合は、あらかじめ設置場所にΦ5.5~6.0mm程度の穴をあけ、付属のアンカーを打ち込んでから、取付ネジで固定してください。

■壁面設置

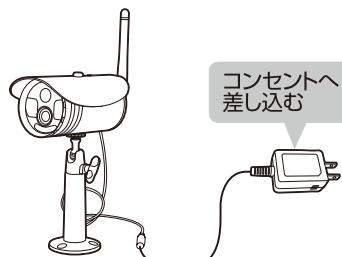


■吊り下げ設置



5 ACアダプターを取り付ける

付属のACアダプターのミニプラグ側をカメラの電源接続端子に接続します。コンセント側は家庭用コンセントに接続します。通電状態になると、カメラの電源ランプが点灯(赤色)します。



液晶モニターとの接続ができるればカメラの「リンク(接続)ランプ」が緑色に点灯します。

ご注意

■ACアダプターは防水仕様ではありません。
ACアダプターは水に濡れない場所でご使用ください。

■ACアダプターとカメラの接続部分は防滴仕様となっております。

※雨がかかる場所では自己融着テープ(別売)を接続部分に巻き付けることをお勧めします。

6 カメラの角度、方向を調整する

カメラの角度・方向を調整して、スタンドのネジをしっかりとしめつけます。

ご注意

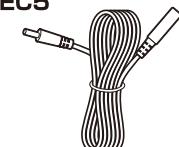
■ACアダプターは必ず本機に付属のACアダプターをご使用ください。
他のACアダプターは使用しないでください。

■ACアダプターは確実に奥まで差し込んでご使用ください。

■オプション品(別売)

設置場所に応じてオプション品(別売)をご利用ください。

- カメラと電源間の延長に
カメラ用
電源延長ケーブル(5m)
CMS-EC5



- 窓・ドアの隙間を配線できる

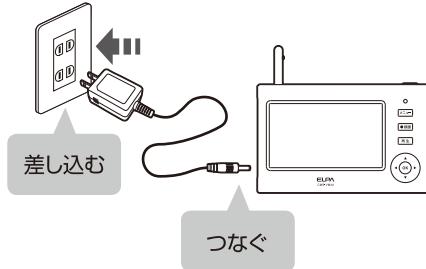
- カメラ用
電源隙間ケーブル(0.5m)
CMS-SCO.5



3 液晶モニターを準備する

1 ACアダプターを取り付ける

付属のACアダプターのミニプラグ側を本体左側面の電源接続端子に接続します。コンセントプラグ側は家庭用コンセントに接続します。



2 電源をオンにする

本体の電源ボタンを長押し(約3秒)すると、電源がオンになり、液晶モニターの電源ランプが点灯します。

カメラとの通信ができる場合は、リンク(接続)ランプが緑色に点灯し、画面には接続カメラの映像が映しだされます。

液晶モニターの電源を切るときは
表示画面が消えるまで電源ボタンを3秒以上長押しします。

ご注意
電源ボタンから指を離して電源ランプとリンク(接続)ランプが消えていることをご確認ください。
各ランプが点灯しているとスリープ状態となっており、電源は切れていません。

3 アンテナを起こし、液晶モニターを設置する

背面のスタンドを起こして水平な面に設置してください。設置する場所の状況に応じて、アンテナを調整し、電波が良好に受信できる場所に設置してください。

4 カメラの角度、方向を微調整する

液晶モニターの映像を確認しながら、カメラの角度・方向を調整します。
モニターのアンテナは必ず立ててご使用ください。

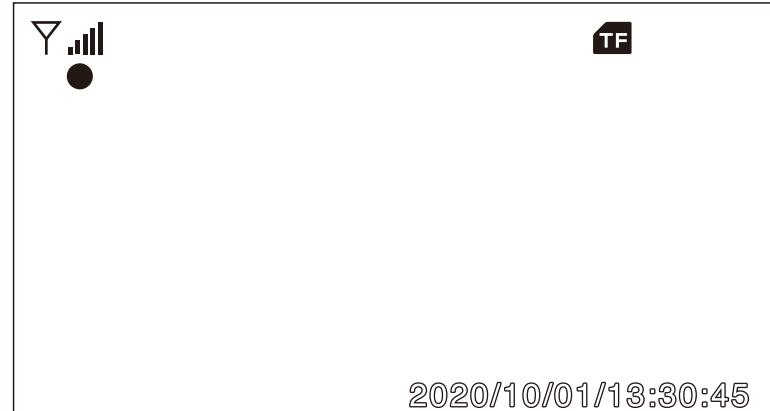
ご注意
ご使用前に日時設定をしてください。
→16ページ参照

基本的な使い方

1 表示画面について

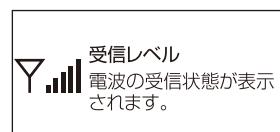
カメラと液晶モニターの電源を入れ、電波が受信できるとカメラ映像が表示されます。(夜間は白黒映像となります。)

カメラ映像画面

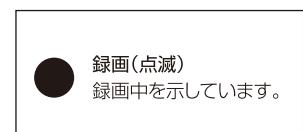


日時表示

アイコンの説明



受信レベル
電波の受信状態が表示されます。



録画(点滅)
録画中を示しています。



microSDカード
microSDカードが挿入されている状態を示します。



microSDカード未挿入
microSDカードが挿入されていない状態を示します。



SD Card is full
microSDカードの空き容量がなくなると画面中央に表示されます。

2 基本設定

1 日時設定

現在の日付・時刻を設定します。
録画に使用しますので、正しい日付・時刻を設定してください。

1 「日時設定」を選択し、OKボタンを押す

設定画面が表示されます。

2 日時設定で日付や時刻を設定し、OKボタンで決定する

方向ボタン◀▶で各項目(年、月、日、時、分、秒)を選び、それぞれ方向ボタン▲▼を押して設定します。

設定が完了したら最後に必ずOKボタンを押してください。



操作方法 メニューボタン▶ 設定 ▶ OKボタン

2 フリッカー設定

フリッカーの設定ができます。
※初期設定では「60Hz」に設定されています。

1 「フリッカー設定」を選択し、OKボタンを押す

2 方向ボタン◀▶でお住まいの地域の周波数を選択し、OKボタンで決定する

3 選択された周波数が画面の中央に表示されたら、メニューボタンを押して画面を戻る

フリッカー設定とは?

照明の影響でカメラ映像がちらつく場合がございます。
その場合、フリッカー設定を変更するとちらつきを解消することができます。

新潟県の糸魚川と、静岡県の富士川を結ぶ線を境にして、西側では「60Hz」、東側は「50Hz」をお選びください。

3 映像を録画する

1 記録メディア(microSDカード)の準備

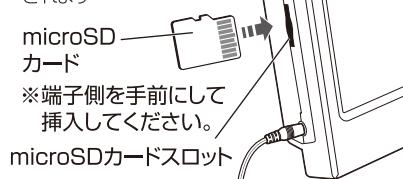
microSDカード(別売)を挿入する

別売のmicroSDカードを液晶モニターに挿入する

※液晶モニターの電源が入ったまま、microSDカードを挿入すると、認識しない場合があります。必ず電源を切ってから挿入してください。

■microSDカードはFAT32形式のみ対応しています。

■microSDカードを挿入するとrecordのフォルダが設定されます



録画時間の目安

※撮影する場所・環境によって変動します。

microSDカード

8GB	16GB	32GB
約8時間	約16時間	約32時間

上書き録画の設定

操作方法 メニューボタン▶ 録画 ▶ OKボタン

microSDカードの録画容量を超えた場合に、上書きして保存するか、録画を停止するか選べます。

※初期設定では上書き録画「しない」設定となっています。

1 「上書き録画」を選択し、OKボタンを押す

2 方向ボタン▲▼で、「する/しない」を選び、OKボタンを押す

「する」

…microSDカードの空き容量がなくなると、古い録画から自動で削除されて、録画を継続します。

「しない」

…microSDカードの空き容量がなくなると自動で録画を停止します。

ご注意

■本機は、最大容量32GBまでのmicroSDカードが使用できます。SDカード、HDD、USBメモリーは使用することができません。

■全てのmicroSDカードの動作を保証するものではありません。

■32GBより容量が大きいmicroSDカードを挿入しないでください。

■microSDカードの取り扱いについては、microSDカードに付属の取扱説明書をご覧ください。

■microSDカードには録画に必要な空き容量があることを確認してください。
録画設定の「上書き」を「しない」に設定した場合、録画中に空き容量が足りなくなると、録画が停止します。

■録画ファイルを削除するか、お使いのパソコンなどにデータを移動させてください。

■microSDカードが挿入されていないと、録画操作を受け付けません。

■録画容量が大きいため、自動録画、またはスケジュール録画のご使用をおおすすめ致します。

■録画・再生操作中は、本機の電源を切ったり、microSDカードを抜き差したりしないでください。

■その他の製品で使用していたmicroSDカードはフォーマット(初期化)してから挿入してください。(→26ページ)

■microSDカードは液晶モニターの電源を切ってから挿入してください。電源が入ったまま抜き差しすると、異常なデータが発生し、動作に問題が起こることがあります。

■microSDカード、またはそれらに記録されたデータが破損・消失しても当社は一切の責任を負いかねます。

2 録画方法

録画は以下の4種類の録画方法があります。

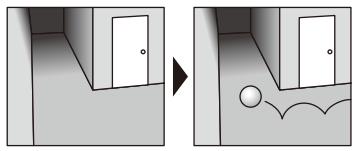
手動録画

映像を手動で録画します。

- 液晶モニターの「●録画」ボタンを押します。
- カメラ映像の録画が始まります。
- 録画中は●アイコンが点滅します。
- 終了するにはもう一度「●録画」ボタンを押します。

動体検知録画

液晶モニター内の映像に変化があれば録画を開始します。(→21ページ)



ご注意

■本機にマイクは搭載されていませんので、音声は録音できません。

※本機内蔵アラーム音のみ録音されます。

■夜間は白黒映像となります。

■録画時間が5分を超える場合は、自動的に約5分毎のファイルに保存されます。

※撮影する場所・環境によって変動します。

■再生ボタンを押したり録画ファイルの再生中などは録画がされなくなります。

録画を再開する場合は、録画設定別に変更をしてください。

・手動録画

録画中に再生ボタンや録画ボタンを押すと録画は停止します。
映像画面に戻して再度、手動録画をしてください。

・スケジュール録画設定時

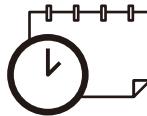
再生画面を開いたり録画ファイルの再生中は録画がされません。
再生画面から映像画面に戻すと録画が再開されます。

・動体検知録画、赤外線検知(PIR検知)録画設定時

再生画面を開いたり録画ファイルの再生中は検知せず録画もされません。
再生画面から映像画面に戻すと設定済の検知録画が再開されます。

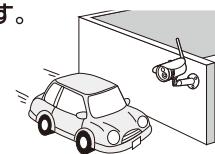
スケジュール録画

録画する時間帯を指定して、
スケジュール録画ができます。
(→19ページ)



赤外線検知(PIR検知)録画

接続しているカメラが人物(熱源)の
動きを感じた際に自動的に
録画を開始します。
(→22ページ)



3 録画設定

操作方法 メニューボタン▶ 録画 ▶ OKボタン

録画メニューは、それぞれ次のような設定や確認ができます。

映像を記録する際は、あらかじめmicroSDカードを挿入しておく必要があります。

ご注意

■録画時間が5分を超える場合は、自動的に約5分毎のファイルに保存されます。

■スケジュール録画、動体検知録画、赤外線感知録画(PIR検知録画)は個々に設定できます。

ただし、スケジュール録画を設定している時間帯は、動体検知録画、赤外線感知録画の設定によらず継続して録画されます。

例えば、スケジュール録画で設定した間だけ、動体検知録画を動作させることはできません。

24時間(常時録画)を一括で指定

方向ボタン▲▼◀▶で表の一番左上の空欄枠にカーソルを合わせてOKボタンを押す

Vマークが表示されている曜日・時間帯で録画します。

スケジュール録画												
	00	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11
月	V	V	V	V	V	V	V	V	V	V	V	V
火	V	V	V	V	V	V	V	V	V	V	V	V
水	V	V	V	V	V	V	V	V	V	V	V	V
木	V	V	V	V	V	V	V	V	V	V	V	V
金	V	V	V	V	V	V	V	V	V	V	V	V
土	V	V	V	V	V	V	V	V	V	V	V	V
日	V	V	V	V	V	V	V	V	V	V	V	V



「再生」ボタンを押すと、午前(0時～11時台)と午後(12時～23時台)の時間表示が入れ替わります。

スケジュール録画												
	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23
月												
火												
水												
木												
金												
土												
日												



同様に表の一番左上にカーソルを合わせてOKボタンを押すと一括で録画指定できます。

スケジュール録画												
	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23
月	V	V	V	V	V	V	V	V	V	V	V	V
火	V	V	V	V	V	V	V	V	V	V	V	V
水	V	V	V	V	V	V	V	V	V	V	V	V
木	V	V	V	V	V	V	V	V	V	V	V	V
金	V	V	V	V	V	V	V	V	V	V	V	V
土	V	V	V	V	V	V	V	V	V	V	V	V
日	V	V	V	V	V	V	V	V	V	V	V	V



「メニュー」ボタンを押して戻ります

「メニュー」ボタンを押して戻ります

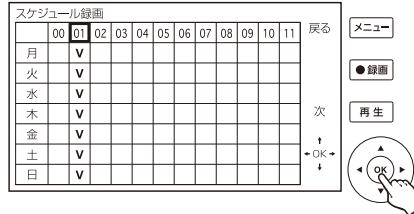
操作方法 メニューボタン▶ 録画 ▶ OKボタン

曜日または時間帯を一括で指定

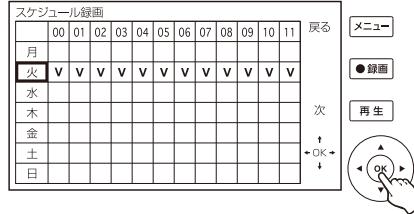
方向ボタン▲▼◀▶で指定したい曜日・時間帯の表示枠にカーソルを合わせてOKボタンを押す

Vマークが表示されている曜日・時間帯で録画します。
「再生」ボタンを押すと、午前(0時～11時台)と午後(12時～23時台)の時間表示が入れ替わります。

時間帯一括指定

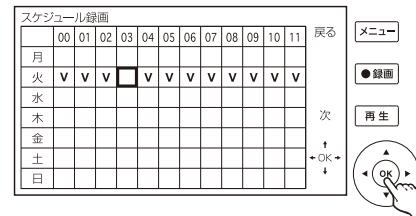


曜日一括指定



「メニュー」ボタンを押して戻ります

3 指定したスケジュールを取り消す場合は、方向ボタン▲▼◀▶で取り消したい曜日・時間帯を選び、再度OKボタンを押してVマークを消す



動体検知(映像を自動で録画する)

液晶モニター画面の映像に変化があると録画を開始します。

1 「動体検知」を選択し、OKボタンを押す

2 方向ボタン▲▼で、「On/Off」を選び、OKボタンを押す

■感度

動体検知の感度を設定します。

1 「感度」を選択し、OKボタンを押す

2 方向ボタン▲▼で、「高/中/低」を選び、OKボタンを押す

ご注意

■検知後、「録画停止時間」で設定した時間、自動的に録画します。
録画中に再度検知すると、録画時間が延長されます。
→8ページ参照

操作方法 メニューボタン▶ 録画 ▶ OKボタン

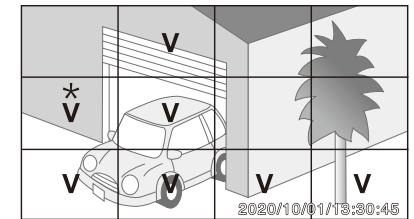
■検出エリア

動体検知設定時に検出するエリアを指定します。

1 「検出エリア」を選択し、OKボタンを押す

2 方向ボタン▲▼で、カーソルの位置を移動し、検出エリアを選び、OKボタンを押す

エリア設定



Vマークが表示されているエリアのみ検出します。
*マークが現在のカーソルの位置を示します。

「メニュー」ボタンを押して戻ります

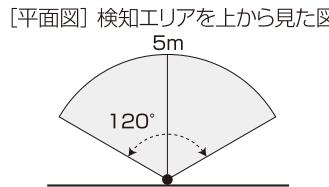
操作方法 メニューボタン▶ 録画 ▶ OKボタン

赤外線検知(PIR検知)〈映像を自動で録画する〉

接続しているカメラが人物(熱源)の動きを検知した際に自動的に録画を開始します。

1 「PIR検知」を選択し、OKボタンを押す

2 方向ボタン▲▼で、「On/Off」を選び、OKボタンを押す



ご注意

- 赤外線検知の距離は5m以内です。
- 検知エリアは目安です。気温、服装、移動速度、侵入方向、体温、カメラの設置方法などにより、大きく変化します。

→8ページ参照

- 検知後、「録画停止時間」で設定した時間、自動的に録画します。

録画中に再度検知すると、録画時間が延長されます。

録画停止時間

動体検知、赤外線検知(PIR検知)時に検知がなくなった後の録画時間を設定します。

1 「録画停止時間」を選択し、OKボタンを押す

2 方向ボタン▲▼で、「8秒、14秒、30秒、60秒、120秒」から選び、OKボタンを押す

アラーム音量

動体検知、赤外線検知(PIR検知)時に液晶モニターからアラーム音を鳴らせます。
※初期設定ではアラーム音量0となっていきます。

1 「アラーム音量」を選択し、OKボタンを押す

2 方向ボタン▲▼で、音量「0~5」から音量を選び、OKボタンを押す

■アラームについて

アラームを止める
…アラーム鳴動中にOKボタンを押すとアラーム音が止まります。

アラームの鳴動時間
…アラームは「録画停止時間」で設定した時間鳴り続けます。
※録画が延長されるとアラームも延長されます。

ご注意

- アラームの「オン/オフ」設定はありません。アラームを「オフ」にする場合、音量を「0」に設定してください。

- アラーム音量が「0」になっている場合、アラームは鳴りません。

- 動体検知、赤外線検知(PIR検知)の自動録画設定(→21、22ページ)がオンの状態でないとアラームは作動しません。

- アラームは各検知機能が反応する度に鳴ります。

- アラーム音のみ録音されます。
アラーム音量が「0」になっている場合、録音はされません。

操作方法 ▶ 再生ボタン

または メニューボタン▶ 再生 ▶ OKボタン

4 録画した映像を見る・削除する

録画した映像を見る

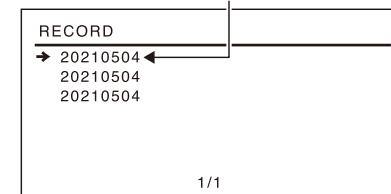
1 カメラ映像画面で液晶モニターの「再生」ボタンを押す

もしくは、
メインメニューの 「再生」を選択する。

2 方向ボタン▲▼で再生したいフォルダを選択し、OKボタンで確定する

録画した日付ごとにフォルダが分かれていますので、再生したい日付のフォルダをOKボタンで選択します。

「→」が現在選択しているフォルダです。
(例)20210504:2021年5月4日に録画されたファイルのフォルダ



録画ファイルがサムネイル表示されます。
約5分ごとのファイルに分かれていますので、方向ボタン▲▼◀▶で、再生したいファイルを選択し、OKボタンで映像が再生されます。

※ファイル名は時刻と録画方法を表します。

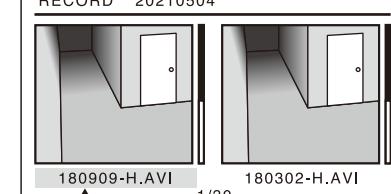
180909-H.AVI

時 分 秒

録画方法

H : 手動録画	M : 動体検知録画
S : スケジュール録画	P : 赤外線検知録画

RECORD 20210504



(例) 18時9分9秒に手動録画されたファイル

※録画時間が5分を超える場合は、自動的に約5分のファイルに分けて保存されています。

再生中は以下の動作を行うことができます。

◀…早戻し
※押すごとに「2倍速→4倍速→8倍速→16倍速→32倍速」と切り替わります。

▶…早送り
※押すごとに「2倍速→4倍速→8倍速→16倍速→32倍速」と切り替わります。

OK …一時停止/再生
メニュー…ファイル一覧に戻ります

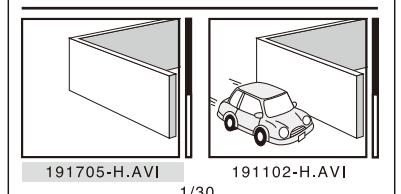
3 録画フォルダ画面を終了する

「メニュー」ボタンを押すと、ひとつ前の画面に戻ります。
繰り返し押し、画面を戻してください。

サムネイル表示とは?

大きなファイルを開かなくても映像内容が分かる縮小動画の表示機能です。

RECORD 20210504



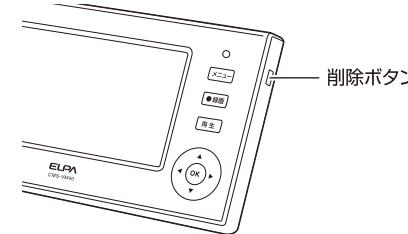
録画映像について

※録画映像はAVIファイル形式で保存されます。
※お使いの環境や使用するプレーヤーで再生できない場合はMotionJPEG形式が再生できるソフトのインストールなどが必要になる場合があります。

録画ファイルを削除する

前述2の画面で該当するファイル、またはフォルダを選択し、モニター右側面の  ボタンを押す

確認画面が表示されますので、画面の表示に従い、削除する場合は  ボタンを押し、削除しない場合は「メニュー」ボタンを押してください。



設定



システム設定

操作方法 ➔ メニューボタン▶  設定 ➔  OKボタン

設定メニューは、それぞれ次のような設定や確認をすることができます。

明るさ設定

1~4段階でモニターの液晶画面の明るさを設定します。

1 「明るさ設定」を選択し、OKボタンを押す

2 方向ボタン▲▼で明るさを選択し、OKボタンで決定する

※カメラ映像画面で方向ボタン◀▶でも明るさを選択できます。

省エネモード

■電源ボタン短押し

電源ボタンを短く押すごとで液晶画面をスリープさせたり、表示させたりすることができます。

■省エネモード開始時間

カメラ映像画面で設定された時間を経過すると、自動で液晶画面をスリープさせます。

1 「省エネモード」を選択し、OKボタンを押す

2 方向ボタン▲▼で時間を選択し、OKボタンで決定する

OFF、30秒、2分、5分、10分間から選ぶことができます。

※カメラ映像画面に戻す場合は、OKボタンを短く押してください。

操作方法 メニューボタン▶ 設定 ▶ OKボタン

言語設定

画面に表示される言語の設定ができます。

1 「言語」を選択し、OKボタンを押す

2 方向ボタン▲▼でご希望の言語を選択し、OKボタンで決定する

※日本語か英語が選べます。

SDカード初期化

microSDカードのフォーマット(初期化)を行います。

※初期化をすると、microSDカードのすべてのデータが消去されますのでご注意ください。

※記録されたデータが消失しても弊社は一切の責任を負いかねます。

1 「SDカード初期化」を選択し、OKボタンを押す

確認画面が表示されますので、画面の表示に従い、

初期化する場合はOKボタンを押し、初期化しない場合は「メニュー」ボタンを押してください。

2 OKボタンを押して初期化を実行する

「フォーマット処理中」と表示され、初期化が終了すると設定メニューに戻ります。

※recordのフォルダが設定されます

システム情報

カメラや液晶モニター、microSDカードの情報を確認できます。

1 「システム情報」を選択し、OKボタンを押す

システム情報が表示されます。

2 「メニュー」ボタンを押す

設定メニューに戻ります。

システム更新

液晶モニターまたはカメラのファームウェアを更新するときに使用します。

事前にホームページから最新のファームウェアをダウンロードし、microSDカードに保存してください。ファームウェアを保存したmicroSDカードを、モニターの電源がオフの状態でモニター側面のmicroSDカードスロットに挿入してください。

※ファームウェアの更新はプログラム上の不具合などが発見された場合にプログラム修正を行うもので通常は必要ありません。ファームウェアの更新がある場合は、ホームページの「お知らせ」などで公開します。
(<http://www.elpa.co.jp/>)

カメラの登録

液晶モニターへカメラの登録(ペアリング)ができます。登録作業は液晶モニターの近くで行ってください。

※出荷時にカメラは登録済みですので、改めての登録は不要です。

※設定初期化を行ってもカメラの登録は解除されません。

1 「登録」を選択し、OKボタンを押す

液晶モニターに「登録中」と表示されます。

2 カメラ背面のペアリングボタンを30秒以内に約3秒以上長押ししてから離す

・30秒以内に長押しして離す。



3 登録完了後、液晶モニターの電源が切れる

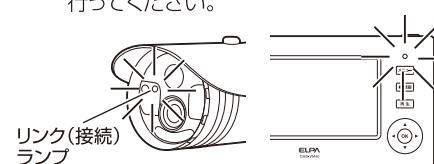
登録が完了するとモニターに「OK」と表示され、自動で電源が切れます。

4 電源をオンにする

再度「電源ボタン」を長押しし、液晶モニターにカメラ画面が表示されれば、登録完了です。

カメラの登録が完了している場合、液晶モニターの「リンク(接続)ランプ」とカメラの「リンク(接続)ランプ」が緑に点灯します。

登録がされていない場合、液晶モニターとカメラレンズの「リンク(接続)ランプ」は緑に点灯しません。もう一度、登録作業を行ってください。



操作方法 メニューボタン▶ 設定 ▶ OKボタン

設定初期化

設定を初期化します。

※一度、初期化すると前の状態には戻れませんのでご注意ください。

1 「設定初期化」を選択し、OKボタンを押す

確認画面が表示されますので、画面の表示に従い、初期化する場合はOKボタンを押し、初期化しない場合は「メニュー」ボタンを押してください。

2 OKボタンを押して初期化を実行する

初期化が終了すると自動で電源が切れます。

3 電源をオンにする

■下記の項目は初期化されませんので、設定を変更したい場合は、各項目にて設定作業を行ってください。

- ・日時設定(→16ページ)
- ・カメラの登録(→27ページ)

困ったときは

故障かな?と思ったら

症状

原因と対策

カメラの映像が液晶モニターに表示されない	<ul style="list-style-type: none"> ●液晶モニターおよびカメラの電源は入っていますか? ●カメラと液晶モニターは互いに電波の十分届く場所にありますか? ●カメラと液晶モニターは正しくペアリングされていますか?(→27ページ) ●省エネモードでスリープ時間が設定されている場合は、何も操作をしない状態が一定時間以上続くと、液晶モニター画面が自動的にオフ(スリープ状態)になります。復帰する場合はOKボタンを短く押してください。
映像がコマ送りになる	<ul style="list-style-type: none"> ●電波の受信状況は良好ですか?
降雨時や降雪時に受信状況が悪くなる	<ul style="list-style-type: none"> ●降雨時や降雪時は受信状況が悪くなる場合があります。
受信状況が頻繁に悪くなる	<ul style="list-style-type: none"> ●下記いずれかのような周辺環境下にある場合は、受信状況が悪くなる場合があります。 <ul style="list-style-type: none"> ・近隣に電波塔や工場、基地等はありませんか? ・電波に干渉を及ぼす機器を使用中ではありませんか?(→7ページ)
音声が聞こえない	<ul style="list-style-type: none"> ●本機は、カメラ音声マイク非対応です。音声は録音されません。 ※本機内蔵アラーム音のみ録音されます。
アラームが鳴らない	<ul style="list-style-type: none"> ●アラーム音量が0になってしまいませんか?(→22ページ) ●センサー部分のカバーが汚れていると反応が悪くなる場合があります。 ●動体検知録画、赤外線検知(PIR検知)録画設定がOffに設定されている場合、アラームは鳴りません。
無線到達距離(250m)を満たしているのに受信できない	<ul style="list-style-type: none"> ●250mはあくまで目安であり、外部からの電波や遮蔽物などのない「見通し」での距離となります。 ●カメラと液晶モニターの間に遮蔽物や反射物などはありませんか? 遮蔽物の材質(コンクリート・鉄筋・木材等)によっても到達距離は変動します。(→8ページ)
カメラがペアリングできない	<ul style="list-style-type: none"> ●カメラの電源は入っていますか? カメラの電源ランプが点灯しているか確認してください。 ●モニターの登録作業をしないで、カメラのペアリング(登録)ボタンを長押ししていませんか?モニターの登録作業を行ってください。 ※出荷時にカメラは登録済みです。 ●カメラのアンテナがしっかりと差さっていますか?

症状

原因と対策

録画・再生関連	<ul style="list-style-type: none"> ●スケジュール録画は正しく設定されていますか? また、スケジュール録画を設定したあとで、OKボタンを押していますか? ●microSDカードに空き容量は十分にありますか? ●microSDカードが正しく接続されていますか? 液晶モニターの電源がオンの状態でmicroSDカードを接続しても認識しません。一度モニターを再起動させてください。 ●microSDカードのフォーマットはFAT32ですか? ●保存されているデータの中に破損しているデータはありませんか? データをパソコンにコピーしてフォーマットを行った後、再度お試しください。(→26ページ)
スケジュール録画が正しく実行されない	<ul style="list-style-type: none"> ●日付・時刻は合っていますか?(→16ページ) ●スケジュール録画の設定は間違っていませんか?(→19ページ)
動体検知機能が正しくはたらかない	<ul style="list-style-type: none"> ●カメラの動体検知録画はOnになっていますか?(→21ページ) ●カメラの動体検知録画の感度を「高」に設定してみてください。(→21ページ) ●エリア設定で検知するエリアを選択してください。(→21ページ)
赤外線感知が正しくはたらかない	<ul style="list-style-type: none"> ●カメラの赤外線検知(PIR検知)はOnになっていますか?(→22ページ) ●周囲の環境により感知しにくい場合があります。(→8ページ)
録画画質が粗い	<ul style="list-style-type: none"> ●電波に干渉を及ぼす機器を使用中ではありませんか?(→7ページ) ●夜間や暗い場所では暗視映像(モノクロ)になります。

●以下の場合は、録画データが破損していることがあります。

- ・録画されていない期間や時間帯が発生した時
- ・再生しようとするとモニターの反応がしなくなった時
- ・ボタン操作の反応が遅くなったり、モニターが反応しなくなった時
- ・再起動(勝手に電源が切れてまた電源が入る)が発生した時

上記のいずれかのように動作が不安定になった時は、記録メディア内に破損データが発生している可能性があります。

上記の場合には、モニターもしくはパソコンでフォーマットを行ってください。

※フォーマットしますと、全てのデータが削除されます。必要なデータは他の記録媒体にバックアップを取っていただくことをお勧めいたします。

その他

仕様

カメラ CMS-VC40	
外形寸法 (横幅×高さ×奥行)	約73×58×140(mm)
質量	約220g
動作温度範囲	-10°C～+50°C
電源	DC5V 1A(付属ACアダプター)
消費電力 (暗視時/通常時)	約3.4W/2.4W
カメラ画像 解像度	640×480
センサー形式	1/4" CMOS
有効画素数	約30万画素(640×480)
レンズ焦点距離	3.9mm
最低被写体照度	約8lx(IR ON:0lx)
画角	水平:約60 垂直:約40°
耐水性能	IP66
夜間撮影距離	約5m
赤外線検知範囲	距離:約5m 角度:約120°

液晶モニター CMS-VM40	
外形寸法 (横幅×高さ×奥行)	約146×94×27(mm)
質量	約165g
動作温度範囲	0°C～+40°C
電源	DC5V 1A(付属ACアダプター)
消費電力 (待機時/撮影時)	約1.1W/1.8W
カメラ受信数	1台のみ
モニター解像度	480×272
出力フレーム レート	最大30fps
録画解像度	640×480
録画保存媒体 (最大)	microSD : 32GB
ファイル形式	AVI
モニターサイズ	4.3インチ
液晶画面 輝度調整	4段階

無線通信部	
無線通信方式	2.4GHz
スペクトラム拡散	FHSS
データレート	最大4Mbps
映像化方式	Motion JPEG
通信距離	約250m

その他

お手入れについて

汚れたときは

ACアダプターを抜いて、柔らかい布で本体を拭いてください。

※汚れがひどいときは、水を含ませて硬く絞った布で拭き取ります。

お手入れに使用できないもの

ベンジン、シンナー、アルコール、油類、化粧品、洗剤などは表面をいためますので
使用しないでください。